

# 平成21年度 第6回 経営協議会議事要旨

- I 日 時 平成22年3月26日(金) 13時30分～16時00分  
II 場 所 事務局5階特別会議室  
III 出席者 高田学長(議長)  
石堂, 郷, 茂原, 曾我, 高橋, 林, 四方  
平塚, 和泉, 中島, 石川, 竹内の各委員  
欠席者 福水委員

## IV 議事要旨

### 1. 審議事項

#### (1) 平成22年度計画(案)について

平成22年度計画(案)について, 資料により説明がなされ, 原案通り承認された。  
なお, 審議の際, 次のような意見交換が行われた。(○は, 学外委員。△は, 大学側の委員。以下において同じ。)

- 病院のアメニティーモールは, いつ頃完成するのか。
- △ 今年の9月に完成予定である。

#### (2) 監事の退職手当に係る業績評価について

監事の退職手当に係る業績評価について, 資料により説明がなされ, 原案通り承認された。

#### (3) 監事の報酬について

監事の報酬について, 資料により説明がなされ, 原案通り承認された。

#### (4) 平成22年度予算配分(案)について

平成22年度予算配分(案)について, 資料により説明がなされ, 原案通り承認された。なお, 審議の際, 次のような意見交換が行われた。

- 特別経費と特別経費等見合分との違いは何か。
- △ 従来, 大学附属病院の運営経費として大学が措置していた部分について, 平成22年度に新たに国から増額措置を頂いたので, 当該相当額を「特別経費等見合分」

として財源確保し、大学運営の観点から執行を図ろうとするものである。

- 科学研究費補助金を応募しなかった研究者に対する減額は、合計でどのくらいなのか。
- △ 全体でおおよそ200万円である。
- 科学研究費補助金を応募しなかった研究者から減額した財源は、若手研究者への支援としているが、男女共同参画の推進という観点から女性研究者への支援も取り組むべきではないか。
- △ 女性研究者への支援としては、保育所の設置や群馬県との連携によって女性医師の職場復帰を推進するなど、従来よりその重要性を認識し取り組んでいるところであるが、ご意見を踏まえ、平成22年度予算配分方針のうち、該当する部分について「女性研究者や若手研究者支援」と修正することにより、女性研究者への支援の明確化を図りたい。

## 2. 報告事項

### (1) 平成21年度科学研究費補助金について

平成21年度科学研究費補助金について、資料により報告があった。

### (2) 重粒子線治療施設について

重粒子線治療施設について、資料により報告があった。

### (3) その他

国立大学法人の評価反映に関する新聞記事について

国立大学法人の評価反映に関する新聞記事について、資料により報告があった。

以上